

# 画像情報研究会

場 所: MUSCAT CUBE3 階 講義室

【午前の部】(10:00~12:00)

テーマ:「被ばく線量管理をもう一度考えよう-診断参考レベルと医療情報通信技術-」

司会 広島大学病院 相田 雅道  
愛媛大学医学部附属病院 古用 太一

教育講演 I (10:00~11:00)

「ついに公表された診断参考レベルと我々に課せられた役割」

放射線医学総合研究所 奥田 保男 先生

教育講演 II (11:00~12:00)

「医療情報管理の立場から、現場での患者被ばく線量管理システム構築の実践に向けて」

大阪大学大学院 山本 勇一郎 先生

昼休憩 12:00~13:00

【午後の部】(13:00~15:00)

シンポジウム (13:00~14:30 各 20分)

司会 徳島大学病院 山田 健二  
高知大学医学部附属病院 西川 望

「血管撮影における被ばく線量の把握方法」

あかね会土谷総合病院 石橋 徹 先生

「X線 CTにおける被ばく線量の把握方法」

山口大学医学部附属病院 山口 貴弘 先生

「マンモグラフィにおける被ばく線量の把握方法」

岐阜医療科学大学 石井 美枝 先生

「一般撮影領域における被ばく線量の把握方法」

津山慈風会津山中央病院 藤田 卓史 先生

14:30~15:00 総合討論